



初優勝を飾った熊本信愛女学院の皆さん

安岐町

第8回九州瀬戸内高等学校  
女子駅伝競走大会

都大路の前哨戦として定着した九州瀬戸内高等学校女子駅伝競走大会が、10月8日(日)、国東市役所安岐総合支所前をスタートする5区間21.0975キロで競われ、熊本信愛女学院が初優勝を飾りました。

今年で8回目を迎える大会には、九州と瀬戸内の各県からオープン参加を含む28チームが出場。レースは、1区の途中からトップに立った熊本信愛女学院が、3つの区間で区間賞を獲得する激走で、8連覇を目指す諫早高校(長崎県)などを振り切り、1時間9分55秒の記録で大会初優勝を飾りました。



きまつひめ  
弥生のムラの早弥呼「凍津姫」



雲八幡宮雅楽会・雲林楽舎による「蘭陵王の舞」

国東町

くにさき弥生のムラ秋祭り

10月21日(土)に第6回くにさき弥生のムラ秋祭りが、「弥生のムラ」安国寺集落遺跡公園で行なわれました。南部保育園児による鼓笛隊パレードで祭りがスタート。土舞台では、地元小学校による舞台発表に続きオレンジ保育園児による御柱建て、中津市の雲八幡宮雅楽会・雲林楽舎による雅楽と舞楽「蘭陵王の舞」の公演が行なわれました。また、弥生のはらっぱでは、弓矢あそびや人間すごろくが、学習館内では、まが玉作り体験やクイズラリー、古代史講演会や野の花等の作品展が行なわれ、来場者の皆さんは楽しい一日を過ごしました。



19日木に香々地公民館で行われたお別れ式で、記念撮影などで名残を惜しむ農家と中学生のみなさん

国見町

グリーンツーリズムで中学生が農業体験

10月18日(火)から2日間、北九州市の松ヶ江中学校2年生107名が国東市と豊後高田市でグリーンツーリズム体験学習を行いました。国見町、香々地町の18戸の農家にそれぞれ宿泊し、しいたけや野菜の収穫等を通じて、農家のくらしや農業の厳しさ、楽しさを学びました。